別添－３

**ＩＣＴ活用工事（土工）計画書**

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| 受注者名 |  |

【内容】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 施工プロセスの段階 | 作業内容 | 適用する技術番号 | 技術番号・技術名 |
| ①３次元起工測量 |  |  | １．空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量２．地上型レーザースキャナーを用いた起工測量３．ＴＳ等光波方式を用いた起工測量４．ＴＳ（ノンプリズム方式）を用いた起工測量５．RTK-GNSSを用いた起工測量６．無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量７.地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量８．その他３次元計測技術を用いた起工測量〔８を選択した場合の技術名称：　　　　　　　　　　　　　　〕 |
| ②３次元設計データ作成（必須） |  | ※３次元出来形管理に用いる３次元設計データの作成であり、ICT 建設機械にのみ用いる３次元設計データは含まない |
| ③ICT建設機械による施工 | □ | 掘削工 |  | １．３次元マシンコントロール（ブルドーザ）技術２．３次元マシンコントロール（バックホウ）技術３．３次元マシンガイダンス（ブルドーザ）技術４．３次元マシンガイダンス（バックホウ）技術※採用する機種及び活用作業工種・施工範囲（別途平面図による）については、受注後の協議により決定する。※当該工事に含まれる左記作業の工種のいずれかで、ICT建設機械を活用すればよい。 |
| □ | 盛土工 |  |
| □ | 路体盛土工 |  |
| □ | 路床盛土工 |  |
| □ | 法面整形工 |  |
| ④３次元出来形管理等の施工管理（必須） | □ | 出来形 |  | １．空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理技術（経費補正適用）２．地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理技術（経費補正適用）３．ＴＳ等光波方式を用いた出来形管理技術４．ＴＳ（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理技術５．RTK-GNSSを用いた出来形管理技術６．無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理技術（経費補正適用）７．地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理技術（経費補正適用）８．その他３次元計測技術による出来形管理技術（経費補正適用）〔８を選択した場合の技術名称：　　　　　　　　　　　　　　〕 |
| □ | 品質 |  | 1. TS・GNSSによる締固め回数管理技術（土工）

注２）品質管理をしない理由〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕 |
| ⑤３次元データの納品（必須） |  |

注１）ＩＣＴ活用工事の詳細については「熊本市ＩＣＴ活用工事（土工）試行要領」及特記仕様書によるものとする。

注２）ICTを活用する施工プロセスと作業内容に「■」を付ける。

注３）採用する技術番号欄には、複数以上の技術を組み合わせて採用してもよい。

注４）品質管理（締固め回数管理）をしない場合は、理由を記載すること。

（理由例）・掘削工のみのため・土質が頻繁に変わり、その都度試験施工を行うことが非効率であるため。　　等